

ご自由にお持ち帰りください

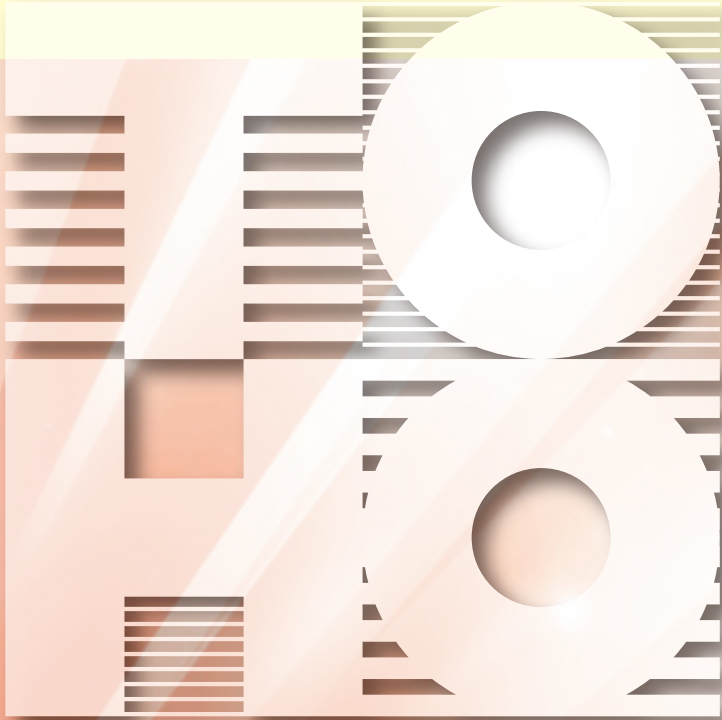
# TOHOからのお知らせ

T O H O M I N I R E P O R T 2 0 1 2

平成24年  
中間期(9月)

110期  
事業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌



すべてを地域のために

東邦銀行

# 復興に向けて、ふるさと福島と共に 「二歩一歩」着実に前進してまいります。

——すべてを地域のために——

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただきまして、誠にありがとうございます。

また、昨年三月の東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。当グループといたしましても、コーポレートメッセージ「すべてを地域のために」のもと、最優先で復興に向けた取組みを行ってまいりました。

本年もここにミニディスクロージャー誌「TOHOからのお知らせ」を作成いたしましたので、ご覧いただけます。ただければ幸いに存じます。

さて、当行の主たる営業基盤である福島県内の経済につきましては、海外経済の減速や円高問題の長期化などの影響を受けつつも、東日本大震災による被災住宅の建替え・リフォーム関連の住宅投資の増加、除染事業や震災復旧工事を中心とした公共工事の増加を受けて着実に持ち直しの動きが見られます。

このような中、当行では平成24年4月から平成27年3月を計画期間とする新たな中期経営計画「東邦二歩一歩計画」（ステップバイステッププラン）を



取締役頭取  
北村清士

スタートさせております。今回の計画期間は、創立75周年（平成28年度）に向けた長期目標達成のための重要な期間であるとともに、福島県が東日本大震災からの本格的な復興に向かう転換期でもあり、当行ならびに地域にとつて重要な時期であると考えます。そうした状況を踏まえ、今回の計画では、「復興

## 目次

C O N T E N T S

- 01 ごあいさつ
- 03 新中期経営計画「東邦“一步一步”計画」
- 05 決算ハイライト／損益の状況
- 06 預金と貸出金の状況／  
不良債権の状況
- 07 TOHO トピックス①
- 09 CSR(企業の社会的責任)への取り組み
- 11 特集  
城下町の通りを訪ねる  
県道飯野三春石川線・国道288号(三春町)
- 13 TOHO トピックス②
- 15 24年度中間決算のご報告・  
グループの24年度中間決算のご報告
- 16 株式についてのご案内
- 17 先人の知恵を知る ふくしまの「技」探訪  
三春駒・三春張子(郡山市)
- 18 TOHO ギャラリー



### プロフィール

(平成24年9月30日現在)

P R O F I L E

設立 ◎昭和16年11月4日  
 本店所在地 ◎福島市大町3番25号  
 店舗数 ◎本支店113カ店  
 (県内104、県外8、インターネット支店1)  
 資本金 ◎235億19百万円  
 従業員数 ◎2,021人  
 総資産 ◎4兆970億円  
 総預金 ◎3兆8,820億円  
 貸出金 ◎2兆4,476億円

に向けた福島への貢献」を基本方針の第一の柱とし、東日本大震災や原子力発電所事故により甚大な被害を受けた方々への復興支援や今なお続く風評被害の払拭など福島県の復興・発展に向けた取り組みを全力で進めております。

また、震災以降、変化する経営環境の中で当行のさらなる成長と確固たる経営基盤を確立するためにも「成長戦略の着実な遂行」と「経営体質の更なる強化」を基本方針に掲げ、復興関連の制度資金や復興支援私募債等を活用し、福島県の復興・発展に向けたご融資に積極的に応えするとともに、事業再生支援や福島県の復興に大きく寄与すると期待される再生可能エネルギー分野等の事業への支援により地域の金融円滑化に努めております。

また、植林活動や金融商品を通じた寄付の実施などの環境問題への取り組みや、障がい者が中心となつて働く子会社「株式会社とうほうスマイル」の設立、金融経済教育や文化・スポーツ団体への助成など、社会貢献活動へも積極的に取り組んでおります。

私ども東邦銀行グループは、「福島復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、地域の復興のためにグループ一丸となって汗を流し、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。そして、未来を見据え、ふるさと福島とともに「一步一步」着実に前進してまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。

平成24年12月

新中期経営計画「東邦“一步一步”計画」スタート!!

東邦銀行グループでは、長期目標「大きく・強く・たくましく」の中で、創立75周年（平成28年度）における当期純利益100億円以上を目指しておりますが、その達成に向け、平成24年4月1日より、計画期間を3年間とする新たな中期経営計画「東邦“一步一步”計画」（ステップ・バイ・ステップ・プラン）をスタートさせました。

新中期経営計画では、当行が今後3年間に進むべき方向性を具体的に示しており、「福島県の復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、「復興に向けた福島への貢献」を最優先事項として対応するとともに、当行の新たな成長戦略を遂行し、地域とともに「一步一步」着実に前進してまいります。

長期目標

～創立75周年に向けて～

〈目指す銀行像〉



大きく・強く・たくましく

～地域に熱く・お客さまに誠実に・人を大事に～

(商標登録 第5238791号)

創立75周年(平成28年度)

当期純利益 100億円以上を目指す



新中期経営計画

東邦“一步一步”計画（“ステップ・バイ・ステップ”プラン）

～未来を見据え、着実な「前進」を～

計画期間:平成24年4月1日～平成27年3月31日(3年間)

主要勘定目標(平均残高) [平成26年度目標]

- 総預金……………4兆円以上
- 総貸出金……………2兆5千億円以上

基本方針

経営指標目標 [平成26年度目標]

- コア業務純益(※1) ……150億円以上
- 当期純利益……………80億円以上
- 自己資本比率……………11%以上

[福島県内]

- 預金シェア(※2) ……45%以上
- 貸出金シェア(※3) ……42%以上

I. 復興に向けた福島への貢献

- 「福島の復興なくして当行の発展なし」の考えのもと、最優先で復興支援に取り組む。
- 復興に向けた金融の円滑化、復興支援事業への積極的な参画などにより、福島の復興・発展のため役職員全員が汗を流す。

II. 成長戦略の着実な遂行

- メイン化推進・裾野拡大による預貸金の増強および有価証券運用力の強化により、更なる成長を目指す。
- お客さまに適した金融サービスの提供により、役務取引等利益などの強化を図る。
- 重要マーケット・重点分野へ大胆に経営資源を投入するとともに、営業の原点に立ち返り一步一步足で稼ぐ。

III. 経営体質の更なる強化

- 人材育成および権限委譲の拡充により、「自ら考え、自ら行動する」企業風土を確立し、一人ひとりが積極的に考動する組織へ変革する。
- 営業店業務改革・本部業務効率化により、営業活動に特化できる人員を創出する。

法令等遵守・リスク管理態勢の強化

(※1)実質業務純益-債券関係損益、(※2)ゆうちょ銀行・農協を除く、(※3)農協-政府系金融機関を除く

## 中期経営計画目標の達成

### 地域経済の活性化

### 収益力強化

#### I. 復興に向けた福島への貢献

##### 地域経済の復興や産業活性化に向けた取組みの促進

- 復興資金の提供による地域への貢献
- 復興支援事業への積極的な参画

##### 地域貢献活動や環境保護活動の充実

- グループの人材、ネットワーク、ノウハウを活用した活動の展開

#### II. 成長戦略の着実な遂行

##### お客さまから選ばれ続ける仕組みの強化

- メイン化推進による預金シェアアップ

##### 積極かつ円滑な融資と有価証券運用力の強化

- 付加価値の高い営業活動による貸出金のボリュームアップ
- 有価証券運用力の強化

##### 多様な金融サービス提供による収益構造の改革

- 経営課題提案型営業の展開  
(商標登録 第5290908号)
- 投資商品の提案方法の多様化
- クレジットカード事業を活用した個人総合取引の拡大

##### 変化するマーケットへ迅速に対応したチャネル戦略の展開

- 営業体制の再構築
- ITチャネルの充実

#### III. 経営体質の更なる強化

#### 営業力強化・人員創出

##### 自ら考え、自ら行動する企業風土の醸成

- 更なる人材育成の充実、従業員の活躍機会の拡大

##### 徹底した業務の効率化

- 営業店業務、本部業務の徹底した合理化

##### 積極的な経営支援・事業再生支援への取組み

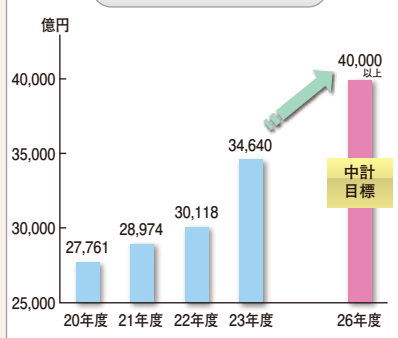
- お客さまとのリレーション強化による貸出資産の健全化

##### 機動的な資本政策の実施

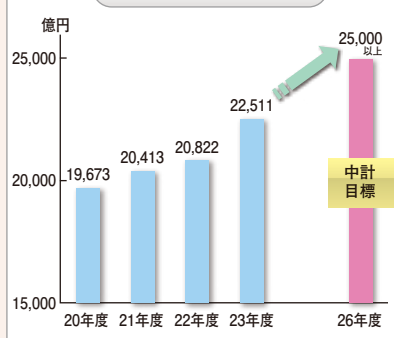
- 質、量ともに十分な自己資本の確保

### 主要勘定目標、経営指標目標

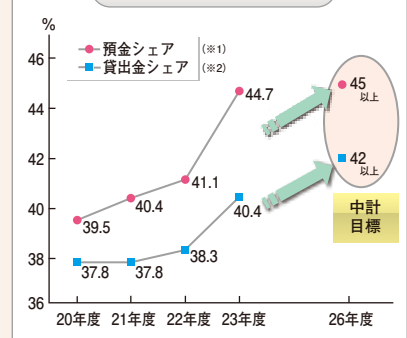
#### 総預金平均残高



#### 総貸出金平均残高

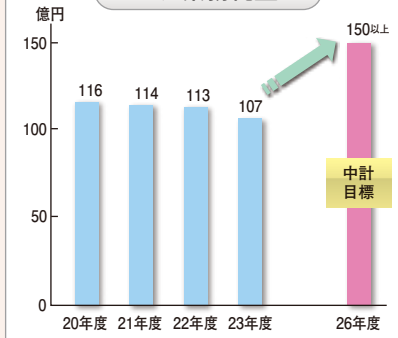


#### 福島県内預貸金シェア

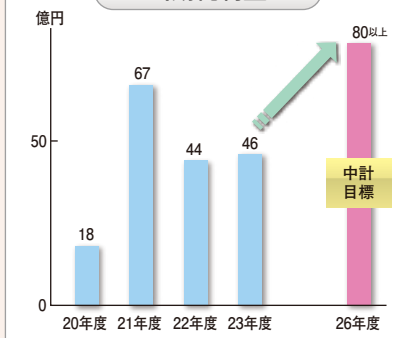


(※1) ゆうちょ銀行・農協を除く、(※2) 農協・政府系金融機関を除く

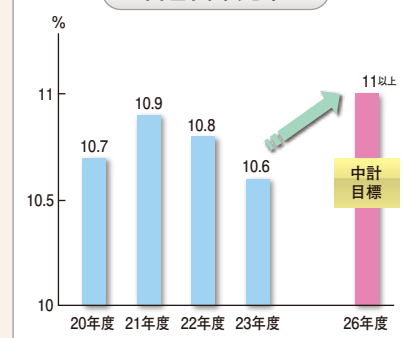
#### コア業務純益



#### 当期純利益



#### 自己資本比率

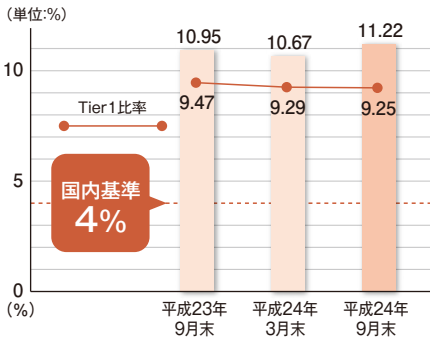


# 決算ハイライト

24年9月期、当行は安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまから高い信頼を得ています。



## ●自己資本比率(単体)の推移



## Tier1比率

自己資本比率における自己資本は、資本金、資本剰余金、利益剰余金の基本的項目(Tier1)と、一般貸倒引当金等の補完的項目(Tier2)とに区分されます。Tier1比率は、補完的項目(Tier2)を除く中核的な自己資本比率と言えます。

## 自己資本比率

自己資本比率は銀行の信用度、健全性を示す重要な指標です。海外で業務を営む銀行は8%以上(国際統一基準)、当行のように国内のみで業務を営む銀行は4%以上(国内基準)を維持することが義務づけられています。

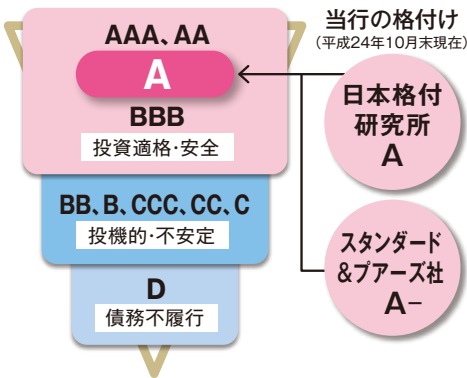
銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率(単体)は11.22%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。また、Tier1比率(中核的自己資本比率)は9.25%となりました。

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は11.22%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。

## 自己資本比率(単体)

## 当行の格付け

投資適格水準との評価を得ています。



経営の健全性と安定性に関しては客観的な評価が大切です。「格付け」は、利害関係のない第三者である格付機関が企業の信用度や債務履行能力等を簡潔な記号で表したものです。最近では、企業の安全性を客観的に評価した指標として、広く知られるようになっております。

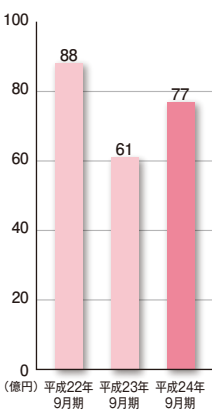
当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、またスタンダード&プアーズ社より「A-」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ております。

# 損益の状況

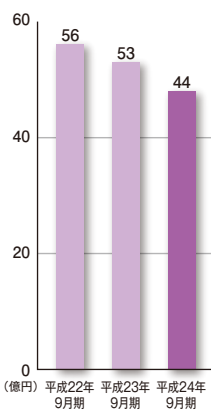
国債等債券損益の増加や不良債権処理額の減少等により増益となりました。

市場金利の更なる低下を主たる要因として資金運用収益は減少しましたが、効率的な債券運用による国債等債券売却益が増加したことなどから、業務純益は増益となりました。また株式市場の低迷により株式等関係損失を計上いたしました。不良債権処理額の減少や貸倒引当金戻入益の計上により、経常利益・中間純利益は増益となりました。

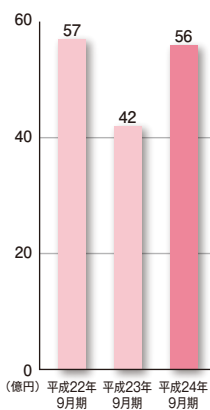
## ●業務純益



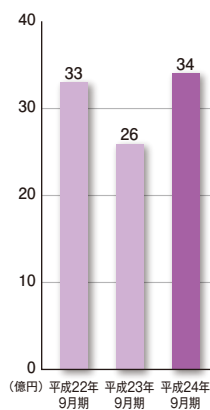
## ●コア業務純益



## ●経常利益



## ●中間純利益



## 業務純益・コア業務純益

業務純益は、銀行本来の業務(資金の運用・調達、サービスの提供等)でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

# 預金と貸出金の状況

総預金は3兆8,820億円、総貸出金は2兆4,732億円となりました。

## 総預金・預かり資産

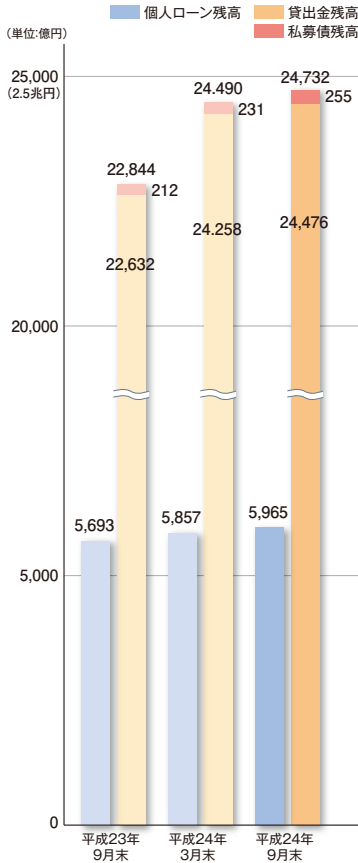
総預金(譲渡性預金含む)は、公金預金の減少を主な要因として期中1,514億円減少し、3兆8,820億円となりました。

預かり資産残高は、生命保険の増加により、期中56億円増加し、4,404億円となりました。(平成24年3月末比)

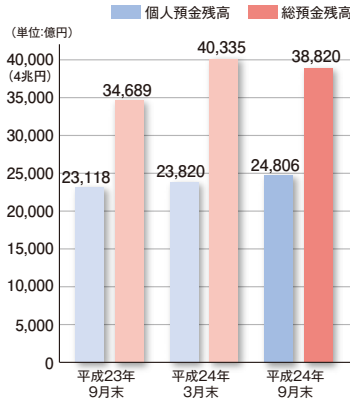
## 総貸出金

震災以降の資金需要等に幅広くお応えした結果、私募債を含めた総貸出金は期中241億円増加して2兆4,732億円となりました。(平成24年3月末比)

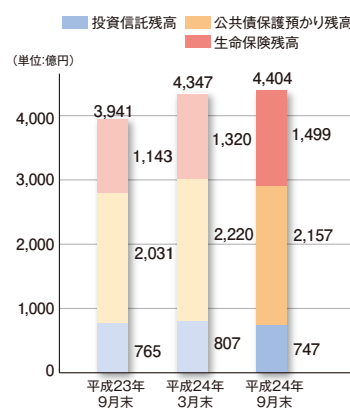
## ●総貸出金・個人ローン残高の推移 (私募債含む)



## ●総預金・個人預金残高の推移 (譲渡性預金含む)



## ●預かり資産 (投資信託・公共債・生命保険)



## 金融再生法開示債権

正常債権 2兆4,241億円

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 169億円

破産、会社更生、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っているお取引先に対する債権およびこれらに準ずる債権のことです。

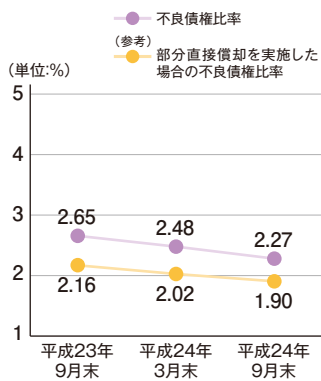
危険債権 373億円

お取引先が経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

要管理債権 20億円

3カ月以上延滞している債権および貸出条件を緩和した債権のことです。

## ●不良債権比率の推移



## ●金融再生法開示債権の保全状況

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保・保証等		保全率 (B/A)
			担保・保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	169	169	64	105	100.0
危険債権	373	267	204	63	71.6
要管理債権	20	10	8	2	53.4
合計	563	448	276	171	79.5

## 金融再生法開示債権

金融再生法(正式名称「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」)に基づく基準により、貸出金等の分類を公表しております。対象債権は私募債、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返及び使用貸借又は貸借契約により貸し付けた有価証券です。

## 部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

# 不良債権の状況

十分な引当を行い、健全性の確保に努めています。

金融再生法に基づく資産査定の結果、貸出金・支払承諾見返等の総与信のうち正常債権以外の債権は、45億円減少し563億円となりました。これらの債権については、担保等により保全を図るとともに、必要な部分については貸倒引当金により十分な引当を行い健全性の確保に努めています。

(注)なお、当行では部分直接償却を実施していませんが、実施した場合の正常債権以外の債権は471億円となります。(平成24年3月末比)

# 「ふくしま復興への取り組み

## 復興応援通販事業・観光産業支援事業の企画・協賛

県内の食品関連事業者の皆さまの販路拡大を支援するため、当行オリジナルの復興支援通販事業を企画・協賛いたしました。その結果、「さすけねえふくしま」「こでらんにくくしま！」(取扱期間 平成23年5月～平成24年3月末)併せて累計販売個数6万個、販売金額2億円を突破いたしました。

また、平成24年4月より「ふくしま市場うつくしま良品本舗」の取扱を開始しており、平成24年9月末時点で累計販売個数8千個、販売金額3千万円を超えるなど、全国の皆さまからの心温まるご支援をいただいております。

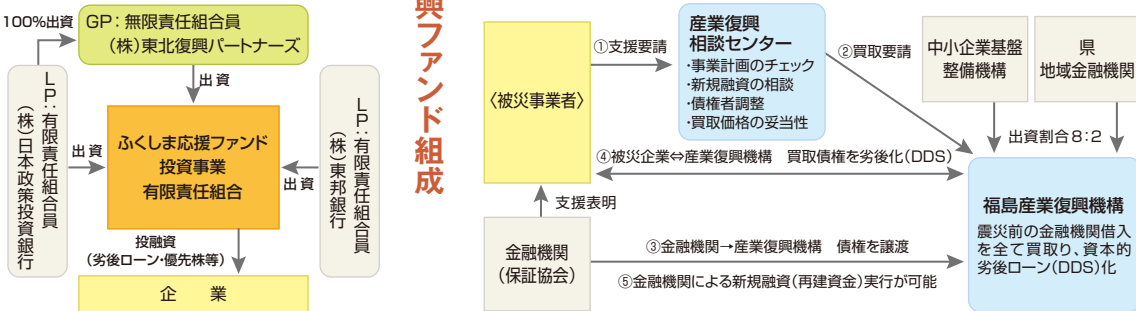


## 二重ローン問題への対応

東日本大震災および原子力発電所事故により甚大な被害を受けられたお客さまに対し、「二重ローン問題」の解決を図るため、震災前の既存の借入れについて福島産業復興機構および東日本震災事業者再生支援機構による買取制度を活用するなど本格的な事業再開を支援いたしました。

## 東日本大震災復興ファンド組成

東日本大震災により様々な被害を受けられた企業の復興を支援する取組みとして、平成23年8月に「ふくしま応援ファンド」(※)を株式会社日本政策投資銀行と



の共同出資により組成いたしました。  
※劣後ローンや優先株等を活用した「ユーマネー」を提供することにより、本格復興まで継続的に支援する復興ファンドです。

## 移動ATM車「ふるさと・ふくしま号」の稼働開始

東日本大震災および原子力発電所事故の影響により県内外へ避難されているお客さまの利便性向上を図るとともに、大規模災害時などに預金の払戻を可能とすることを目的として、平成24年7月に移動ATM車の稼働を開始いたしました。

「ふるさと・ふくしま号」は被災により多数の方が避難されているいわき市や南相馬市、小高区、山形県米沢市など6ヶ所を巡回しております。



【移動ATM車「ふるさと・ふくしま号」の営業拠点】

営業拠点名	施設名(所在地)	運行スケジュール
いわきニュータウンポイント	いわきニュータウンセンタービル駐車場内	月曜日
小高ポイント	南相馬市小高区役所前敷地	火曜日 (奇数週)
川内ポイント	高原のいで湯「かわうちの湯」駐車場内	(偶数週)
広野ポイント	広野町公民館駐車場内	水曜日 (奇数週)
米沢ポイント	置賜総合文化センター駐車場内	木曜日
山形ポイント	山形市総合スポーツセンター駐車場内	金曜日



## ■ 経済活性化への取組み

### ■ 合同運用指定金銭信託 「福島復興へのかけはし」の販売

当行向けの劣後特約付貸出金を主な運用資産とする金銭信託の販売を平成24年7月に実施いたしました。東北の地方銀行においては初の取組み（全国で3番目）であり、



地域のお客さまから託された資金を、福島復興と発展に向けて積極的に活用いたします。

### ■ 商談会等の開催

お取引先のビジネスマッチング機会の提供、販路拡大機会の提供を目的とした各種商談会、P.R.販売イベント等を全国的に展開しております。



### ■ 動産担保融資（ABL）への取組み

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組みを強化するため、在庫商品を一体的に担保とする融資手法である動産担保融資（ABL）を積極的に活用しております。



### ■ 一般財団法人とうほう地域総合研究所

一般財団法人とうほう地域総合研究所は、福島県内における経済一般および諸産業の動向などに関する調査研究を行い、月刊誌「福島の進路」の発行、経済講演会の実施、研修会への講師派遣等を通して、地域経済・産業等に関する情報を提供しております。なお、平成24年4月からの一般財団法人への移行を機に調査対象を地域社会にまで拡大し、地域社会発展に向けた取組みを積極的に展開しております。



「福島の進路」11号と10号の表紙が写っています。

## 東北財務局顕彰、日本金融通信社「2011年度ニッキン賞」受賞

当行の震災・原発事故対応、復興支援を含めた地域密着型金融への取組みは、東北財務局より平成23年度「地域密着型金融に関する顕彰制度」において顕彰を受けたほか、日本金融通信社より「2011年度ニッキン賞」を受賞するなど、各方面から高い評価をいただきました。これも皆さまからのご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。



「ニッキン賞」受賞記念植樹



東北財務局顕彰

# CSR（企業の社会的責任）への取り組み

当行では、地域社会の一員として「環境保全活動」「社会貢献活動」を中心としたCSR活動を積極的に展開しております。

## 環境保全への取り組み

### 「とうほうの森」づくり

福島県が推進する「企業の森林づくり」制度を利用し、平成24年10月に北塩原村において、ボランティアの役員や

家族による「とうほうの森」づくり活動を実施いたしました。当行は平成22年度から同様の活動を継続しており、平成23年11月に前年に引き続き福島県における二酸化炭素吸収量認証制度の認証団体になりました。



## 尾瀬の自然環境保護ファンドの販売

単独国立公園となった尾瀬の自然環境を後世まで末永く守るため、自然環境保護ファンドを販売し、收受した信託報酬の一部について財団法人尾瀬保護財団へ寄付を行っております。



## 地域貢献への取り組み

### 特例子会社「株式会社とうほうスマイル」の設立

創立70周年記念事業の一環として、働くことを希望する障がい者の方々への自立と社会参加の場の創出を目的として、東北の金融機関では初となる障がい者を中心に働く子会社「株式会社とうほうスマイル」を平成24年3月に設立いたしました。同社では11名の障がいを持つ社員が、印刷業務や名刺・帳票等の作業を行っております。



## 屋内遊び場「とうほうわんぱくランド」の一般開放について

原子力発電所事故の影響により、子どもたちが安心して屋外で遊ぶ機会が失われている状況を踏まえ、当行研修センターの室内野球練習場を屋内遊び場として整備し、平成24年7月より無料で広く一般の方に開放しております。



## 障がいをお持ちのお客さまへの取り組み

目の不自由な方もご利用いただけるATMを全営業店に1台以上、ATMコーナー入り口から一番近い場所へ設置しております。また、視覚に障がいをお持ちのお客さまが、窓口でお振込みする際の振込み手数料の引下げを実施しております。加えて、平成24年10月より、視覚に障がいをお持ちのお客さまからのお申し出により、預金取引明細通知および預金残高通知を点字で印刷し、お客さまへお届けする点字通知サービスの取扱いを開始いたしました。



ATM練習機を福島県盲人協会に設置（平成24年9月）

### 「小さな親切」運動

当行は、「小さな親切」運動の福島県本部事務局を担当し、福島県内における「小さな親切」運動の普及推進を図っております。親切な心を育むことを目的に、「小さな親切」実行章贈呈のほか、紙芝居による「心の教育」プロジェクト、環境美化運動、パングハウスへの寄付などを行っております。

### エコキャップ収集運動

「小さな親切」運動福島県本部では、平成21年度からペットボトルのキャップ売却益で発展途上国の子どもたちにワクチンを届ける「エコキャップ収集運動」を行っております。また、「読売グループふくしま」と相互協力のもと、『地球に優しく、子どもたちに愛を。ふくしまエコキャップ運動』を展開し、平成24年9月までの累計で217トン(ポリオワクチン10万8000人分相当)ものエコキャップが寄せられるなど、大きな運動に発展しております。

### 復興応援定期預金「ほんとの空」販売による寄付金の贈呈

社会福祉施設の支援等に役立てていただくため、復興応援定期預金「ほんとの空」の販売額に応じた金額を、社会福祉法人福島県社会福祉協議会へ寄付をいたしました。



## 地域の文化・スポーツの振興

### 東邦銀行陸上競技部

平成23年4月、CSR活動の一環として、陸上競技短距離の日本記録保持者などを中心とした「東邦銀行陸上競技部」を創設いたしました。陸上競技部では、次代を担う子どもたちを対象とした陸上教室や福島県内の小中高生を対象としたリレー大会、東邦カップ「第1回 ふくしまリレーズ」を開催するなど、地域スポーツの振興に向けた活動を行っております。



### 公益財団法人東邦銀行教育・文化財団

公益財団法人東邦銀行教育・文化財団は、県内で活動している文化・スポーツ団体を対象に助成事業を実施しております。年2回、助成金の募集を行い、年間20〜40団体(アマチュア)に対し助成金を交付しているほか、同財団が運営・管理する「原郷のこけし群西田記念館」では、年3回の企画展や小学生を対象とした「こけし講座」を実施しております。

## 教育支援への取組み

### TOHO親子金融教室

地域への金融経済教育推進の一環として、「TOHO親子金融教室」を開催しております。1億円体験やお金に関するゲームなどを通じて、お金の大切さを理解していただいております。

### TOHO探検隊

地域への金融経済教育に協力することを目的に小中学生・高校生向けの銀行見学会「TOHO探検隊」の受入れを行っております。ロビーや営業室の見学のほか、札勘体験、お金や銀行についての勉強会などを開催し、お金や銀行の役割、金銭感覚についての理解を深めていただいております。

## 従業員への取組み

### 次世代認定マーク「くるみん」取得

仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組む企業として、「子育てを行う従業員が仕事と子育てを両立しやすい環境づくり」「従業員全員が働きやすい環境づくり」を目的とした活動を積極的に推進していることが評価され、平成21年8月に福島労働局より「次世代認定マーク(愛称:くるみん)」の認定を取得しております。



# 城下町の通りを訪ねる

三春町

県道飯野三春石川線・国道288号

舞鶴城跡のある城山公園麓を走る県道飯野三春石川線は、町役場などが並ぶメインストリート。近年街並みが整備され、昔の面影を残す商店などが並び、歩道も広く歩きやすくなりました。郡山へ抜ける国道288号沿いには昔ながらの雰囲気が残り、古い建物を眺めながら歩くのもオススメです。

(掲載している内容は、平成24年11月10日現在のものです)



手間ひまかけて作る数々の料理

## みはる味処 山惣

蔵造りの店内で、三春名物の三角油揚げと幻の三春そうめんはいかが。季節によって変わる手造りみそは、油揚げとの相性も絶妙です。  
TEL.0247-62-0166

ほうろうく膳「舞」1,050円



## 松葉屋パン店

創業80年を迎える老舗パン屋。添加物をほとんど使用しないで造るパンは価格も手頃で、親子三代に渡り愛され続ける、地元の人に人気のお店です。  
TEL.0247-62-2256



城山公園へ続く道から町内を見下ろす



頂上へ行く途中には遊具施設も



途中まで急な坂道が続くけど、桜の時期はぜひ歩いて登ってみて

## 城山公園



## 三春交流館「まほろ」

県道飯野三春石川線



## 藩議所表門

三春小学校の入口には、藩学校の門を移築。さすが城下町

## お城坂 枝垂れ桜



お城坂

季節の小鉢、生ゆば、御飯、味噌汁なども付いた「三春御膳」1,600円



三春の味を堪能して

## ホテルハ文字屋 ほうろうく亭

三春名物の「油揚げほうろうく焼」は、季節の香りが決め手。三春グルメンチも食べられます。宿泊は1泊2食付8,400円。  
TEL.0247-62-5757

## 桜谷 枝垂れ桜



自由民権運動の中心となって活躍した、河野広中の像

## 三春町役場 三春町観光協会



こんな所に三春駒発見!



暖炉もあるオシャレな空間

## 三春町国際交流館 ライスレイクの家

姉妹都市である、アメリカのライスレイク市との交流を記念して造られた施設。様々なイベントに活用されているほか、喫茶コーナーもあるので、誰でも気軽に立ち寄ることができます。  
TEL.0247-62-5800

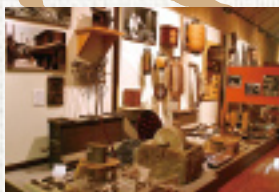
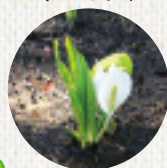


こんなカワイイ部屋に泊まることもできます (1部屋・1泊朝食付10,000円)

## 福聚寺桜



## 真照寺の水ばしろう



三春の歴史を学ぼう!

## 三春町歴史民俗資料館

家老屋敷の跡地に建つ、三春町の歴史資料を展示する施設。常設展のほか、年3回の企画展や体験教室なども開催しています。  
TEL.0247-62-5263



JR三春駅



三春だるま市 1月第3日曜



三春盆踊り 8月15日~16日



つい長居したくなる居心地のよき  
**蔵のカフェ フローリアン**

手造りソースの Pasta や、日替わりランチ (780円~) などが人気のカフェ。シックな雰囲気の内店で飲むコーヒーもオススメです。  
TEL.0247-62-7739



こんな所にも三春駒が



法蔵寺のハス



高乾院桜



法蔵寺桜

ポケットパーク  
通りのあちこちに、  
ちょっとした休憩  
スペースがあるの  
がうれしい



磐州

三春で唯一の造り酒屋  
**佐藤酒造**



「三春駒」を始め、地元の人々に愛される地酒を、手造りで丁寧に造り続けています。平日(仕込み時期の10月~3月を除く)なら酒造りの見学や試飲もできます。  
TEL.0247-62-2816

ヨーク  
ベニマル



東邦銀行三春支店



名物「三春あげ」  
1枚74円



お土産選びに迷ったらここへ  
**みはるち番館 花かざ**

民芸品や特産品など、三春のお土産品が揃うお店。椛久里のコーヒーが飲める喫茶コーナーもあるので、散策途中に立ち寄ってみては。TEL.0247-61-2661



様々な色合いの  
桜染め製品も人気

国道288号

朝日屋



今年の春に誕生したばかりの「三春グルメンチ」。三春の特産品の一つであるピーマンを加えた新食感のB級グルメで、イベントでは2,000個以上販売したことも。現在は町内5店舗で提供されているので、ぜひ食べてみて!

三春大神宮の  
紅葉



マニア垂涎のコレクション  
**三春郷土人形館**

土蔵の中に江戸時代の張子や三春駒、東北地方の土人形、こけしなどを展示する施設。全国的にも貴重な作品も収蔵しています。  
TEL.0247-62-7053

# さらに便利、安心・安全になるTOHOのサービス

## ■店舗ネットワークの充実

### ●「八山田支店」の開設について

お客さまにより身近で一層便利にご利用いただけるよう、平成24年11月に郡山市富田町に「八山田支店」を新設いたしました。個人のお客さまを対象とした土曜・日曜の窓口営業を実施することに加え、ローンセンターを併設し、住宅ローン等各種ローンのご相談・お申込み受付に専門のスタッフが対応いたします。また、365日毎日稼働する全自動貸金庫を設置しております。



「郡山中町支店」は当行創業時の昭和16年11月から昭和21年12月まで、当行本店として営業してきた歴史をもつ店舗であり、長年にわたり地域の皆さまにご愛顧を賜ってまいりましたが、建物の老朽化等により、同一敷地内にて建替えることといたしました。



### ●「郡山中町支店」の店舗建替えについて

質の高いローンサービスをより多くのお客さまにご利用いただけるよう、ローン専門店を設置し、平日の営業時間を延長するとともに、土曜日・日曜日も営業しております。また、住宅ローンをはじめ様々なローンに精通したスタッフがお客さまのご相談をお受けいたします。

### ●ローン専門店

※お電話は各店の営業時間内に承ります。  
※平日15:00以降と土曜日・日曜日は相談業務のみとなります。  
※祝日および12月31日～1月3日、1月6日～10日は休業させていただきます。  
※ただし、12月31日～1月3日、1月6日～10日のいずれの日も土曜日・日曜日と重なった場合を除き、祝日・土曜日・日曜日が重なった日は営業いたします。

店名	営業時間	
ローンプラザ福島支店	月～金曜 10:00～18:00	土日曜 10:00～16:00
ローンプラザ須賀川支店		
ローンプラザ金津支店	月～金曜 9:00～17:00	
郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)		
八山田ローンセンター(八山田支店内)		
白河ローンセンター(新白河支店内)		
いわきローンセンター(いわき鹿島支店内)		
仙台ローンセンター(仙台支店内)		

ローンホットライン  
0120-608104

## ■ATM

### ●新型「インスタ型ATM」の設置

お客さまにとつて、より利用しやすい場所でのサービス提供が可能となるよう、スーパーマーケット等の店内に機械メンテナンス室等の専用ブースを持たないコンパクトな「インスタ型ATM」の設置を積極的に展開しております。



### ●通帳繰越機能付ATMの拡大

「新しいお通帳への切替え機能(通帳繰越機能)付きATM(※)」を平成24年2月以降順次、全ての本店に原則1台以上設置してまいります(平成24年12月に完了予定)。

※最終ページの最終行まで記帳になったお通帳から新しいお通帳へ切替えができるATMです。ご利用いただけるお通帳は、普通預金通帳、総合口座通帳、貯蓄預金通帳、決済用普通預金通帳、納税準備預金通帳、カードローン専用通帳です。

### ■新営業店システム導入

当行では、お客さまの利便性や満足度の向上、お客さまの待ち時間短縮を実現するための新しい機能として、対話型相談端末・システム連携機能・イメージ処理機能・ガイダンス機能等が加



### ●「竹田綜合病院支店」の移転について

竹田綜合病院総合医療センターオープンにともない、平成24年10月に「竹田綜合病院支店」を新総合医療センター西側へ移転いたしました。新店舗では安心してご相談いただける応接ブースや座ってご記入いただけるタイプの記帳台を設けたほか、ATMの営業日を拡大いたしました。





●東邦ICキャッシュカードの発行  
偽造カードによる預金の不正引出被害を未然に防止するため、県内金融機関では初となる「東邦ICキャッシュカード」の発行を平成18年6月から開始して

■セキュリティ強化

●月額利用手数料の無料化  
ダイレクトバンキングサービスをより多くのお客さまにご利用いただくため、平成24年6月より月額手数料の無料化を実施しております。ダイレクトバンキングサービスは、インターネットパソコンや携帯電話等から「いつでも」「どこからでも」残高照会や振込・振替・投資信託・外貨預金のお取引がいただけるサービスです。

■ダイレクトバンキングサービス

●1日あたりのご利用限度額の設定  
ICキャッシュカードにつきましては、ご利用限度額を1日あたり200万円としております。限度額には当行ATMのほか、他行ATM等、デビット加盟店でのご利用金額を含みます（磁気ストライプキャッシュカードにつきましては、ご利用限度額を1日あたり100万円としております）。

おります。なお、当行全てのATM、セブン銀行ATM、イーネットATM、ローンATMで東邦ICキャッシュカードがご利用いただけます。

●ATMでの暗証番号変更受付

当行キャッシュカードであれば、すべての当行ATMですぐに暗証番号を変更いただけます。

■被害にあわれた場合の補償等

●偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償

当行では「偽造カード・盗難カード預金者保護法」に則り、偽造・盗難キャッシュカードによる不正な払戻しにより被害に遭われたお客さまに対して、被害の補償を実施しております。

●盗難通帳やインターネットバンキングによる被害補償

「偽造・盗難キャッシュカードによる被害に対する補償」に準じて、盗難通帳やインターネットバンキングによる被害についても補償を行っております。

ポップアップ画面を利用した犯罪(暗証番号等の詐取)にご注意ください!

他の金融機関において、インターネットバンキングの暗証番号等の入力を誘導する「不正な偽のポップアップ画面」が表示される新たな犯罪が発生しております。

インターネットバンキングをご契約のお客さまは、十分ご注意くださいとともに、不明な点、不審な点などを発見された場合は、下記のヘルプデスクにお問い合わせください。



ヘルプデスク

個人のお客さま	法人・個人事業主のお客さま
<東邦>ハローサービスセンター 0120-14-8656 受付時間 平日9:00~17:00	<東邦>EBヘルプデスク 0120-104-110 受付時間 平日9:00~18:00

※インターネットバンキング(個人のお客さま)またはたすかる君WEB(法人・個人事業主のお客さま)のログオン時に、すべての数字を入力する画面が表示された場合は、悪用されるおそれがありますので、絶対に入力しないでください。

## 24年度中間決算のご報告

### 第110期中(平成24年9月30日現在)中間貸借対照表

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	57,951	預 金	3,529,165
コールローン	315,966	譲渡性預金	352,890
買入金銭債権	5,425	借 用 金	31,944
商品有価証券	341	外 国 為 替	120
金銭の信託	29,533	その他負債	13,465
有価証券	1,196,573	退職給付引当金	10,733
貸 出 金	2,447,645	役員退職慰労引当金	383
外 国 為 替	1,525	睡眠預金払戻損失引当金	262
その他資産	9,090	偶発損失引当金	268
有形固定資産	36,149	ポイント引当金	77
無形固定資産	3,112	再評価に係る繰延税金負債	3,703
繰延税金資産	9,649	支 払 承 諾	4,509
支払承諾見返	4,509	負債の部合計	3,947,524
貸倒引当金	△20,404	(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		資 本 準 備 金	13,653
		利 益 剰 余 金	105,660
		利 益 準 備 金	9,513
		その他利益剰余金	96,146
		自 己 株 式	△297
		株 主 資 本 合 計	142,535
		その他有価証券評価差額金	6,336
		土地再評価差額金	674
		評価・換算差額等合計	7,010
		純資産の部合計	149,546
資産の部合計	4,097,071	負債及び純資産の部合計	4,097,071

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 第110期中(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	金額
経 常 収 益	
資 金 運 用 収 益	21,307
(うち貸出金利息)	(16,637)
(うち有価証券利息配当金)	(4,459)
役 務 取 引 等 収 益	5,359
そ の 他 業 務 収 益	3,967
そ の 他 経 常 収 益	1,508
経 常 費 用	26,503
資 金 調 達 費 用	1,262
(うち預金利息)	(962)
役 務 取 引 等 費 用	2,730
そ の 他 業 務 費 用	611
営 業 経 費	18,474
そ の 他 経 常 費 用	3,423
経 常 利 益	5,641
特 別 利 益	0
特 別 損 失	197
税 引 前 中 間 純 利 益	5,444
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,286
法 人 税 等 調 整 額	697
法 人 税 等 合 計	1,984
中 間 純 利 益	3,459

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 第110期中(平成24年9月30日現在)中間信託財産残高表

(単位:百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
現金預け金	16	金 銭 信 託	16
合 計	16	合 計	16

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。  
3. 元本補てん契約のある信託の取扱いはありません。

### 中間貸借対照表とは

中間期末における資金の運用・調達状況等を示します。

### 中間損益計算書とは

半年間の営業の結果、どのように利益が生じたかを示します。

### 【資産の部】

企業や個人へのご融資である「貸出金」、債券や株式での運用を表す「有価証券」、短期金融市場での運用を表す「コールローン」などの資金の運用状況を表しています。

### 【負債の部】

「預金」等、主に資金の調達状況を表しています。

### 【純資産の部】

株主の皆さまからのご出資である「資本金」や、これまでの利益の蓄えである「剰余金」等を表しています。

### 【経常収益】

企業の売上高と同様に、貸出金利息や各種手数料等の収益を表します。

### 【経常費用】

企業の売上原価と同様に、預金利息や営業経費等の費用を表します。

### 【経常利益】

経常収益から経常費用を控除したものです。

### 【中間純利益】

経常利益に、特別損益や法人税等を加減して算出し、当上半期中の利益を表します。

## グループの24年度中間決算のご報告(連結情報)

### 中間連結貸借対照表(平成24年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	57,952	預 金	3,529,025
コールローン及び買入手形	315,966	譲渡性預金	352,760
買入金銭債権	5,425	借 用 金	31,944
商品有価証券	341	外 国 為 替	120
金銭の信託	29,533	その他負債	13,484
有価証券	1,197,245	退職給付引当金	10,775
貸 出 金	2,447,645	役員退職慰労引当金	387
外 国 為 替	1,525	睡眠預金払戻損失引当金	262
その他資産	9,128	偶発損失引当金	268
有形固定資産	36,156	ポイント引当金	77
無形固定資産	3,112	再評価に係る繰延税金負債	3,703
繰延税金資産	9,674	支 払 承 諾	4,509
支払承諾見返	4,509	負債の部合計	3,947,320
貸倒引当金	△20,404	(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		利 益 剰 余 金	106,417
		自 己 株 式	△331
		株 主 資 本 合 計	143,258
		その他有価証券評価差額金	6,345
		土地再評価差額金	674
		その他の包括利益累計額合計	7,019
		少数株主持分	214
		純資産の部合計	150,492
資産の部合計	4,097,812	負債及び純資産の部合計	4,097,812

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 中間連結損益計算書(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経 常 収 益	
資 金 運 用 収 益	21,307
(うち貸出金利息)	(16,637)
(うち有価証券利息配当金)	(4,459)
役 務 取 引 等 収 益	5,359
そ の 他 業 務 収 益	4,015
そ の 他 経 常 収 益	1,593
経 常 費 用	26,549
資 金 調 達 費 用	1,262
(うち預金利息)	(962)
役 務 取 引 等 費 用	2,730
そ の 他 業 務 費 用	643
営 業 経 費	18,488
そ の 他 経 常 費 用	3,424
経 常 利 益	5,727
特 別 利 益	0
特 別 損 失	197
税金等調整前中間純利益	5,530
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,294
法 人 税 等 調 整 額	697
法 人 税 等 合 計	1,992
少数株主損益調整前中間純利益	3,538
少 数 株 主 利 益	3
中 間 純 利 益	3,535

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 子会社・子法人等

会社名	主要業務内容	区分
株式会社とうほうスマイル	帳票等の印刷・製本業務	子会社
東邦情報システム株式会社	電子計算機ソフトウェア開発業務	子法人等

### 関連法人等

会社名	主要業務内容
東邦リース株式会社	リース業務
東邦コンピューターサービス株式会社	電子計算機による計算業務
東邦信用保証株式会社	信用保証業務
株式会社東邦カード	クレジットカード業務および信用保証業務
株式会社東邦クレジットサービス	クレジットカード業務および信用保証業務



## 株式についてのご案内

### 事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。

### 株式数・株主数

[株式数] ・発行可能株式総数……………798,256,000株  
 ・当期末の発行済株式の総数……………255,500,000株  
 [株主数] ・当中間期末現在株主数……………12,138名

### 配当

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。  
 中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

### 定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

### 定時株主総会の基準日

定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。

### 単元株式数

当行の単元株式数は、1,000株といたします。

### 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
 日本証券代行株式会社 電話 ☎0120-707-843

### 株式取扱手数料

株式取扱規程に定める手数料

### 公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

### 〈各種お手続きのご案内〉

#### ●住所変更、配当金受取方法の変更等のお手続き

原則として株主さまが口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお申し出ください。株主名簿管理人(日本証券代行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。

#### ●特別口座に関する各種お手続き

証券会社に口座を開設されていない株主さまにつきましては、特別口座を開設しております。特別口座から株主さまが証券会社に開設された口座への振替、単元未満株式の買取請求および買増請求等の各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(日本証券代行)にお問い合わせください。

### 株主優待制度

株主の皆さまからの日頃のご支援にお応えするとともに、当行への投資魅力をこれまで以上に高め、より多くの皆さまに長期間当行株式を保有していただくことを目的に、株主優待制度を導入いたしております。毎年3月31日の株主名簿に記録された1,000株(1単元)以上お持ちの株主さまに対し、金利上乘せ商品である「株主優待定期預金」を取扱っております。

## ▶ 当行に関する詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

当行は積極的な情報発信により、透明度の高い銀行を目指しています。  
 ホームページでも様々な情報を開示しておりますので、どうぞご利用ください。



○トップページ



○株主・投資家の皆さま

預金商品、投資信託、ローン商品、クレジットカード、ダイレクトバンキングなど、様々な商品・サービスについての情報を掲載しております。

### 「IR情報」

「ディスクロージャー」をクリック



ディスクロージャー誌 ミニディスクロージャー誌

経営理念、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポート、プレスリリースなど、株主の皆さま向けの情報を電子ブック形式などで見やすく掲載しております。

東邦銀行の詳しい情報は   をクリック

<http://www.tohobank.co.jp/>

先人の知恵を知る

# ふくしまの「技」探訪

広い県土を有する福島県では、それぞれの地域で異なる文化や風習、特産品づくりなどが発達してきました。連続と受け継がれてきた先人の技は、今なお私たちの生活と共に息づき、次の世代へと伝えられています。



郡山市  
旧三春藩高柴村

## 伝統の技法を守り・伝える 三春駒・三春張子



三春駒



三春張子

郡山市西田町の山間にある高柴デコ屋敷は、300年以上の伝統を受け継ぐ三春駒・三春張子の発祥地。「デコ」とは木や和紙で作った人形のことを指す言葉で、人形づくりの工人が集まった集落を「デコ屋敷」と呼んできました。現在は4軒の工房があり、周辺に漂う張子人形に使われる

にかわのかおりは、「かおり風景100選(環境省制定)」に選ばれています。江戸時代は三春藩高柴村であったため「高柴木馬・高柴張子」とも呼ばれていた「三春駒・三春張子」。伝統の技を代々受け継ぐお二人に、ものづくりへの思いをうかがいました。



彦治民芸 10代目  
橋本 高宜さん



## いつまでも職人であり続けたい

三春駒は日本三大駒の一つに数えられ、その始まりは約1200年前、坂上田村麻呂の東征に因むとされています。お守りとして持っていた100匹の小さな木馬が本物に変わり將軍を助け、そのうちの一つが高

柴村で見つかり、それを真似て作ったものを子どもたちのお守りとして与えたところ、様々なご利益があったとされています。元々馬の産地として知られていた三春藩では、馬を大事にする風習が坂上田村麻呂の伝説と結

びついて人々に信仰されるようになりました。

三春駒は、すべて直線で造られている形と鮮やかな美しい紋様が特徴で、黒い駒は子宝・安産・子育て、白い駒は老後安泰・長寿のお守りとされています。郷土玩具は、ポケットマネーで買えるのが大前提。だから私は、高価な作品を作るのではなく、新しい技法を取り入れながらも、誰でも手軽に親しめる安価で質の良い商品を作る「職人」であり続けたいと考えています。それが、伝統の技を伝える一つの方法であると思います。



本家大黒屋 21代  
橋本 彰一さん



## 張子の可能性を再認識できた

三春張子は京都の伏見人形の流れをくむ物で、三春藩の殿様が歌舞伎やお芝居をモデルにした人形を作らせたのが始まりとされ、農家の冬の副業として作り続けられてきました。

張子人形は木型に和紙を張りつけて作り、絵付けを行います。昔の色合いをできるだけ再現しようと、顔料とにわかななどで色を作り出していますが、材料が手に入りにくくなっているので、良さを残しながら作っていきたくと思っています。

昨年は、伝統を守りながらも新しい事にチャレンジしてみようと、元サッカー選手中田英寿さんが中心となって行う、ものづくり活性化プロジェクトに参加し、著名なクリエイター・インテリアデザイナーと一緒に、和紙の可能性を感じさせる作品作りに取り組みました。そこで様々な評価を得たことは自分の自信になり、今後の張子人形制作にも活かしていけると実感しました。伝統はただ守るだけでなく、時代に合わせながら発展させ、作っていくことが大切だと感じています。

(掲載している内容は、平成24年11月10日現在のものです)



『涙ヲ拭ク』F4号 日本画 2011年制作

### 『涙ヲ拭ク』

叱られて母親にあやまるも

許してもらえずエプロンで泣く。

かなり泣いてやっと許してもらう。

そんな日常的な情景。



齋 正機 (さい まさき)

1966年 福島県 福島市生まれ  
1992年 東京藝術大学 美術学部  
絵画科 日本画専攻 卒業  
1994年 同 大学院 修了

# 店舗ネットワークのご案内

(平成24年11月現在)

## 郡山市内(20カ店)

- 郡山支店
- 郡山市役所支店
- 郡山総合卸市場支店
- 安積支店
- 大槻支店
- 希望ヶ丘支店
- 桑野支店
- 郡山荒井支店
- 郡山駅前支店
- 郡山大町支店
- 郡山卸町支店
- 郡山北支店
- 郡山中町支店
- 郡山東支店
- 郡山南支店
- 菜根支店
- 新さくら通り支店
- 富田支店
- 西ノ内支店
- 八山田支店

## 福島市内(23カ店)

- 本店
- 福島市役所支店
- 福島医大病院支店
- 飯坂支店
- 飯野支店
- 泉支店
- 大森支店
- 北福島支店
- 県庁支店
- 笹谷支店
- 瀬上支店
- 中町支店
- 西福島支店
- 東福島支店
- 平野支店
- 福島駅前支店
- 福島西中央支店
- 方木田支店
- 蓬萊支店
- 松山支店
- 南福島支店
- 渡利支店
- ローンプラザ福島支店

## 会津若松市内(9カ店)

- 会津支店
- 会津アピオ支店
- 会津若松市役所支店
- 会津一之町支店
- 竹田総合病院支店
- 会津本町支店
- 滝沢支店
- 門田支店
- ローンプラザ会津支店

## 白河市内(3カ店)

- 白河支店
- 白河市役所支店
- 白河西支店

## 須賀川市内(3カ店)

- 須賀川支店
- 須賀川東支店
- ローンプラザ須賀川支店

## いわき市内(13カ店)

- 平支店
- いわき市役所支店
- いわき泉支店
- いわき鹿島支店
- 植田支店
- 内郷支店
- 小名浜支店
- 神谷支店
- 平西支店
- 勿来支店
- 谷川瀬支店
- 湯本支店
- 四倉支店

## 県外支店(8カ店)

- 東京都 東京支店  
新宿支店
- 仙台市 仙台支店  
仙台東支店
- 日立市 日立支店
- 水戸市 水戸支店
- 宇都宮市 宇都宮支店
- 新潟市 新潟支店

## ローンセンター

- 郡山ローンセンター  
(新さくら通り支店内)
- 八山田ローンセンター  
(八山田支店内)
- 白河ローンセンター  
(新白河支店内)
- いわきローンセンター  
(いわき鹿島支店内)
- 仙台ローンセンター  
(仙台支店内)

## 資産運用相談店舗

- お金運用プラザ  
(本店営業部内)

## インターネット

- インターネット支店

※福島第一原子力発電所事故の影響により、6カ店は臨時休業させていただいております。

各支店の地図をホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ

<http://www.tohobank.co.jp/>

## お問い合わせ先

ご照会内容	お問い合わせ先
商品・サービスのご照会	[ハローサービスセンター] 0120-14-8656 ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)
ダイレクトバンキングのサービス内容 テレフォンバンキングの操作方法等	[ビジネスローンプラザ] 0120-1047-17 ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)
事業資金のご相談(金融円滑化に関するご相談)	[個人ローン専門店(福島・郡山・須賀川・会津・いわき・白河・仙台)] 0120-608-104 ご利用時間 月~金※1/(ローンプラザ) 10:00~18:00 (ローンセンター) 9:00~17:00 土・日※2/(ローンプラザ・ローンセンター) 10:00~16:00
個人向けローンのご相談(金融円滑化に関するご相談)	[投信・金融商品仲介フリーダイヤル] 0120-104-150 ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)
投資信託・金融商品仲介業のご照会	[保険フリーダイヤル] 0120-104-906 ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)
年金保険等生命保険のご照会	[TOHOモビット専用フリーダイヤル] 0120-24-919-6 ご利用時間 24時間 (365日受付)
クイックカードローン「TOHOモビット」のご照会	[ヘルプデスク]【個人のご契約者専用】0120-104-123 ご利用時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く) 【法人のご契約者専用】0120-104-110 ご利用時間 9:00~18:00 (銀行休業日を除く)
インターネットバンキング操作	[お客さま相談室] 電話 024-523-3131 (代表) FAX 024-524-1159 受付時間 9:00~17:00 (銀行休業日を除く)

※1. 祝日、12月31日~1月3日、5月3日~5月5日を除きます。

※2. 12月31日~1月3日、5月3日~5月5日を除きます。ただし、その他の祝日と土曜日・日曜日が重なった日はご利用いただけます。